

【開講日】令和4年5月25日(水)

三鷹サテライト教室

文学

三鷹

0401014

漢詩を読む

— 時代と人と —

受講料 (振込額)	6,000円				
必携テキスト	——				
講座概要	曜日	水曜日		日程 5月25日 6月8・22日	
	時間	13:00～14:30			
	回数	全3回	定員		20名
	開講場所	三鷹サテライト教室 7F 大教室			
講師	元國學院大學講師 小笠原 博慧 (おがさわら ひろとし)				
	1941年生まれ。1965年、私立高校教諭(漢文)。1974年、公立高校教諭(国語)。1999年、同中学・高校校長。その間1975年、國學院大學講師(漢文学)。1982年、市立大月短期大学講師(文学、日本語)。1988年、武蔵野女子大学講師(仏教学、日本仏教史)。同大学仏教文化研究所所員。1988年、福泉寺住職。				
内容	「少年老い易く学成り難し」(朱熹”偶成”)「水を渡り 復た水を渡る 花を看 還た花を看る」(高啓”尋胡隱君”)などの詩句はおなじみです。 宗詩は唐詩よりも人の口に上らないのも事実です。 宋代は北宋(960年～1126年)と南宋(1127年～1278年)との318年間です。 唐代に士族や士大夫(科挙の試験が必要)が貴族(高級官僚を世襲できる)とのたたかひの中で、勢力をのばした叫びのような詩をうけついで作られ、少なからず創造性に欠ける一面があります。 北方の遼の存在に苦しみ、最後に信じがたい蒙古の征服による亡国となるまでの詩を読みましよう。				
	持ちもの: 配布プリント。 ① 5月25日: 南宋初期～中期の詩(陳与義・陸游・范成文など) ② 6月8日: 南宋初期～中期の詩(陳与義・陸游・范成文など) ③ 6月22日: 南宋初期～中期の詩(陳与義・陸游・范成文など)				

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World



武蔵野大学

Musashino University

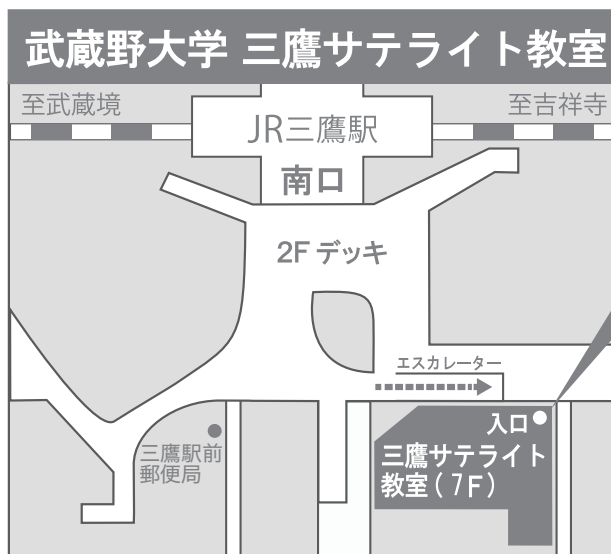
お問い合わせ TEL 042-468-3222
FAX 042-468-3211

開室日: 月～金曜日 9:30～18:00
土曜日 9:30～15:30 (祝日を除く)

武蔵野大学 地域交流推進課

〒202-8585 西東京市新町1-1-20
www.musashino-u.ac.jp

武蔵野大学 三鷹サテライト教室



〒181-0013
東京都三鷹市下連雀3丁目26-12
三鷹三菱ビル

JR中央線・総武線
東京メトロ東西線
JR三鷹駅 南口より徒歩1分

三鷹三菱ビル 7F
(三菱UFJ銀行のビル)

1階入口からお入りください。

- ・「受講の手引き」「新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのお願い」を必ずお読みの上、ご参加ください。